

障害の理解

担当教員 吉光 清、水間 宗幸

配当年次 2年

開講時期 第2学期

単位区分 選択

授業形態 講義

単位数 2

準備事項

備考

【授業のねらい】

障害の捉え方の変化、障害者支援の全体像を踏まえながら、主な障害種類について身体機能や心理機能の問題、障害特性を学習し、医学的側面、心理的側面から各障害の基礎的事項を理解できる。

【授業の展開計画】

週	授 業 の 内 容
1	オリエンテーション（吉光）
2	”障害”概念の理解（吉光）
3	視覚障害（種類、原因、障害特性、支援の課題）（吉光）
4	聴覚障害（種類、原因、障害特性、支援の課題）（吉光）
5	肢体不自由（種類、原因、障害特性、支援の課題）（水間）
6	内部障害（種類、原因、障害特性、支援の課題）（吉光）
7	難病（種類、原因、特性、支援の課題）（吉光）
8	高次脳機能障害（種類、原因、障害特性、支援の課題）（吉光）
9	精神障害（種類、障害特性、支援の課題）（吉光）
10	中途障害と心理的適応（水間）
11	知的障害（種類、障害特性、支援の課題）（水間）
12	発達障害（種類、障害特性、支援の課題）（水間）
13	障害児・者の支援のためのアセスメント（水間）
14	障害児・者の心理的支援（水間）
15	”障害”をめぐる新しい動き

【履修上の注意事項】

「介護福祉士」国家試験を受験する場合の指定科目「障害の理解」は、本学においては「障害者福祉論Ⅰ」とこの「障害の理解」を併せたものとなりますから、両方を履修しなければなりません。各回の講義テーマについて、事前の学習、事後の振り返り学習が求められます。

【評価方法】

提出物または試験80%、授業中の質問への応答20%とする

【テキスト】

必要の都度、資料を配布する。

【参考文献】

随時、指示する